

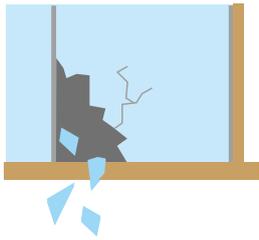
2

家にいるときに大地震が 起こったら

(1) 家の中で危険なこと

家の中にいるときに地震が起こった場合、下の絵のようなことが起こりえます。あなたの家ではどのような危険があるか考えてみましょう。

まど
窓ガラスが
わ
割れて破片が
と
飛び散る。



割

てんじょうざい しょうめいきぐ
天井材、照明器具、
テレビや花瓶が落下し、
タンスや本棚が
転倒する。



倒

歪

じたい
ドア自体が
ゆがんだり、
てんとう
転倒した家具が
じゃま
邪魔したりして、
ひら
ドアが開かなくなる。



だいどころ たな
台所では棚から
しよつき
食器が落下し、
れいそうこ てんとう
冷蔵庫が転倒する。
また、てんぷら油
から出火する。



火

もし火災が発生したら…

- 火災の際には、一酸化炭素などの有毒ガスが発生するので、煙の中を避難するときは、ハンカチなどを口、鼻にあてて、できるだけ低い姿勢で避難する。
- お年寄りや子どもなど、避難行動要支援者の避難を優先する。
- いったん避難したら、家の中へは戻らない。
- 延焼のおそれがあるときは、公園などへ避難する。

消火器をあせらずしっかり持って
火元へ噴射



(2) 自分と家族を守るために

①あなたの家では、どのような地震対策をしていますか。

②大地震が発生すると、家の中では、次のような状況になることが考えられます。家族を守るために、あなたはどのような行動を取るべきでしょうか。

家の中の状況	取るべき行動
割れた食器の破片を踏んで、母が足を負傷している。	例) 消毒や止血などの応急処置をする。スリッパや靴を履き、けがをしないようにする。食器の破片を移動させる。
2階の子ども部屋から、泣いている妹の声が聞こえる。	
真夜中に地震が発生し、家中が真っ暗で何も見えない。停電で電気が使えない。	
津波避難を呼びかける放送とサイレンの音が聞こえる。	

※上記以外にどのような状況が考えられますか。また、その時に取るべき行動についても考えてみましょう。

③あなたの家からは、どこに避難すればよいでしょうか。また、避難するときに気をつけることは何でしょうか。

(3) 非常用持ち出し品について

あなたの家にはどんな非常用持ち出し品がどれくらいありますか。



非常用持ち出し品	あなたの家にある量	保管場所